

# 新春を迎えて

函館市長 工藤 壽樹



新年明けましておめでとうございます。

平成26年の新春を皆様とともに  
お迎えできますことを心より  
お喜び申し上げます。

昨年は、路面電車開業100周年を迎え各種記念事業が行われたほか、GLAYによる函館史上最大規模の凱旋ライブや、函館港まつりにおいて青森市のご厚意により実現した門外不出といわれる青森ねぶたの海上運行など、さまざまなイベントが開催され、さらには、台湾やタイなど海外からの観光客も急増し、地域に賑わいをもたらしました。

今年も、2年後に迫った北海道新幹線の開業効果を最大限地域の振興発展につなげるため、様々な施策に取り組み、



本市のみならず青函圏も含めた圏域全体での経済波及効果を高めることを目指してまいります。

青函圏域ではすでに「青函圏観光都市会議」が始動しており、修学旅行の誘致活動やイベントの相互参加など一体的な取り組みを展開し、開業直後の平成28年度には、函館・青森・弘前・八戸の4市の観光地やイベントをパビリオンに見立てて各地域を周遊できる(仮称)青函圏博覧会を開催することとしております。

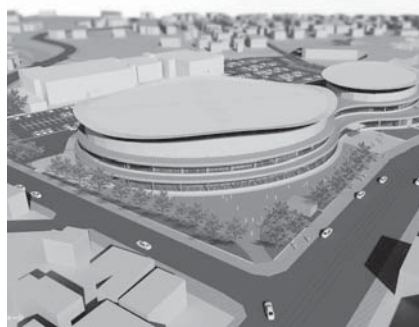
また、新幹線の開業を見据え、全国大会規模の各種スポーツ大会やコンベンションにも対応する「函館アリーナ」やスポーツ合宿などを誘致できる(仮称)「日吉多目的グラウンド」の整備に着手しており、いずれも平成27年8月のオープンを目指しております。

このほか、市民はもろろんのこと観光客などにも楽しんでいただける、回遊性の高いまちづくりを進めるため、「中心市街地活性化基本計画」に基づき、駅前和光ビルを

含む街区では様々な情報をパビリオンで体験できる「はこだておもしろ館」や親と子のコミュニケーションの場である「子育て世代活動支援プラザ」のほか商業施設やマンションを複合した高層ビルの整備を予定しており、旧グルメシティ五稜郭店についても建替え後、商業施設、集合住宅のほか、若手起業家などが利用できる「市民交流プラザ」などの整備を予定しております。

さらに今年も、産学官連携による水産・海洋に関する学術研究拠点施設となる「国際水産・海洋総合研究センター」が6月にオープンするほか、特別史跡「五稜郭」が築造150周年を迎えます。

この歴史ある街のさらなる発展を目指して、「歴史」、「景観・街並み」、「食」を生かしたブランドイメージの効果的な発信に努め、市民の皆様と



函館アリーナ完成予想図

ともに函館の魅力を高めたいと考えております。今後は、将来さらに進行する人口減少や高齢化を見据え、医療、教育、保健、福祉など各分野にわたって、市民が安心して暮らすことができ、まちづくりや交流都市としての拠点性を高める取り組みも重要と考えております。

このため、生活圏・経済圏を共にする道南18市町において、ドクターヘリの運航をはじめとする救急医療体制の維持・確保や北海道新幹線開業を契機とした広域観光の推進など、定住自立圏の形成に向けた連携を進めるとともに、近年増加しているクルーズ客船に対応するためJR函館駅近くでの大型旅客船ふ頭の整備を検討してまいります。

これらの施策を着実に進めていくためには、財政の健全化が必要不可欠であり、安定的で持続可能な財政の確立に向け、引き続き行財政改革を推進してまいりますので、今後とも、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が市民の皆様にとりまして喜びと幸せに満ちあふれた年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

**新春 函館市長**  
ズあひまふ  
(テレビラジオ番組)

### ◆函館市民ニュース (STVテレビ)

1月4日(土)

午前11時35分～11時40分

### ◆市民の時間 (HBCラジオ)

1月1日(水)

午前11時45分～11時50分

1月2日(木)

午後2時10分～2時15分

### ◆市政だより (FMいるか)

1月1日(水)～3日(金)

午後3時～3時5分

### ◆お問合せ 広報広聴課

☎21・3631

## 函館市消防出初式

日時 1月7日(火) 午前10時から

会場 函館市民会館

内容 車両観閲など

※ 函館アリーナ新築工事に伴い、今年  
は駐車場で消防車両を展示します。

お問合せ 消防本部庶務課 ☎22-2142